

病気を
予防し

老人医療費の節約を

村の高齢化率は28%

高齢化率とは65歳以上の
お年寄りの人口が総人口に
占める割合をいい、国連は
高齢化率が7%を超えた集
団を高齡化社会と呼んでい
ます。

左のグラフ1をご覧くだ
さい。年々総人口が減って
いるにもかかわらず、お年
寄り(65歳以上)の人口は
増え続けています。平成17
年度末は940人で、平成

12年に比べ5年間で98人増
えています。

高齢化率も当然上がり、
平成12年度から4.9%増
え、平成17年度は28.6%
になっていきます(グラフ
2)。国と同様、村でも高齡
は進んでいます。

一人当たり約46万円

平成17年度の村の老人医
療費受給者は532人で、
老人医療費(老人保健特別
会計決算)は2億4433

万6千円(グラフ3)。一
人当たりの医療費をみると
約45万9千円、前年度と比
較すると約7.7%減って
います(グラフ4)。

しかし、これは制度改正
により対象年齢が70歳から
75歳に引き上げられたこと
から、受給者数が減少して
いるためです。

生活習慣の見直し大切

では、なぜ老人医療費が
問題になるかというと、そ

れは生活習慣病と呼ばれる
、高血圧症、心臓病、糖
尿病などの病気がお年寄り
に多く、これらの病気は療
養期間が長いのが特徴で
す。だから、老人医療費が
若い世代にかかる医療費よ
りずっと高いのです。

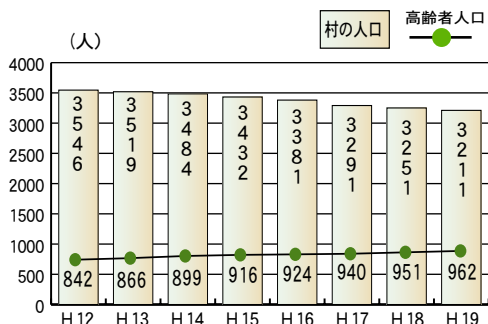
医療費が増えれば増える
ほど、皆さん自身の負担と
なって跳ね返ってきて、強
いては村の財政にも影響し
てきます。

これはお年寄りに限った

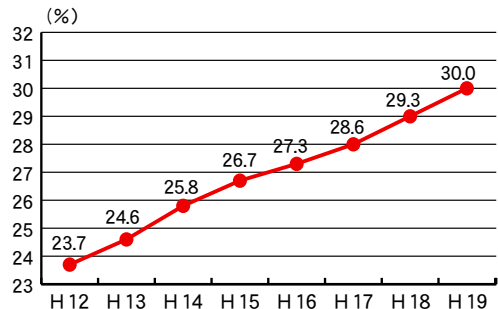
ことではなく、若い世代の
皆さんにもいえることで
す。これからはみんなで正
しい生活習慣を身に付け、
病気の予防することで、医
療費の節約にもつながって
きます。

健康な毎日を送るため、
①かかりつけ医を持つ②治
療より予防を心掛ける③栄
養・運動・休養の「健康三
原則」を守る④同じ病気で
いくつも違う病院にかかる
のはやめる⑤健康診断を積
極的に受ける——を心掛
け、お年寄りもお年寄り以
外の若い世代も、病気になる
前に病気予防に努めるこ
とが大切です。

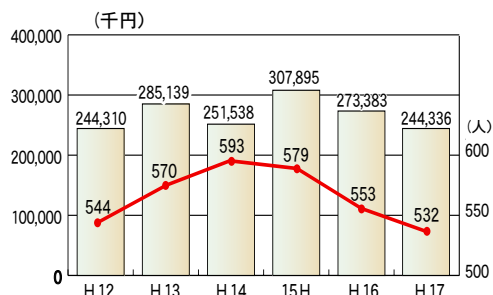
■グラフ1 高齢者人口の推移



■グラフ2 高齢化率の推移



■グラフ3 老人医療費と年間平均受給者数の推移



■グラフ4 1人当たりの老人医療費の推移

